

ほほえみ

がん
特集 55

がん化学療法看護認定看護師
としての活動

櫻井 規光子

最新医療を知ろう

～光を取り戻す医療【角膜移植】を知ろう～

眼科 助教 中川 迅



入院・外来患者 満足度調査報告

- トピックス
 - 診療科長就任挨拶
 - 新人初期研修医挨拶
- 医療連携紹介
- 市民公開講座のご案内

東京医科大学茨城医療センター

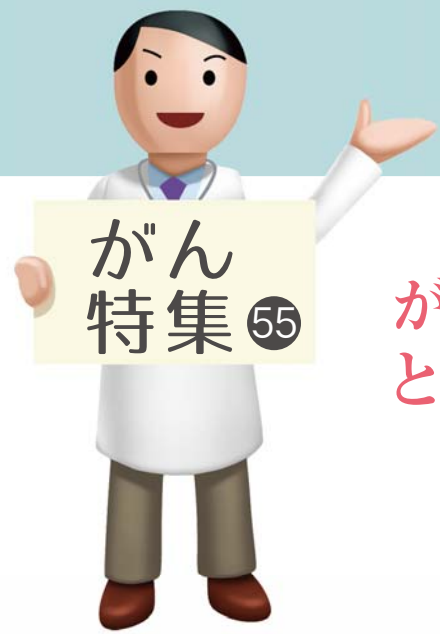
<http://ksm.tokyo-med.ac.jp/>

発行日：2022年4月1日

発行人：病院長 福井 次矢

発行所：東京医科大学茨城医療センター

〒300-0395 茨城県稲敷郡阿見町中央3-20-1 TEL029-887-1161 (代)



地域がん診療連携拠点病院より、がんの情報をお届けします。
当センターは平成19年1月31日付けで厚生労働大臣より、「地域がん診療連携拠点病院」の指定を受けました。地域におけるがん診療の中心的役割を担う病院として、がん診療に精通した医師、専門看護師が地域医療機関と連携し、地域住民の皆様に質の高いがん診療、情報を提供して参ります。

がん化学療法看護認定看護師としての活動

櫻井 規光子

はじめに

日本人の2人に1人は一生のうちで何らかの“がん”にかかると言われているほど、すべての人に身近な病気と言われています(図1)。がんの治療は、『外科療法・放射線療法・薬物療法』の3本柱です。この中で、薬物療法に主に関わることが多いのが、“がん化学療法看護認定看護師/がん薬物療法看護認定看護師”です。

がん化学療法看護認定看護師/がん薬物療法看護認定看護師とは

認定看護師とは1995年に日本看護協会が、資格認定制度を創設し1997年から認定が開始された資格認定制度です(図2)。認定看護師の役割は、実践・

指導・相談の3つの役割があり、現行の認定制度の“がん化学療法看護認定看護師”と、新たな認定制度の“がん薬物療法看護認定看護師”があります。新たな認定看護師の役割は、下線の部分が追加・変更され①実践(個人、家族及び集団に対して、高い臨床推論力と病態判断力に基づき、熟練した看護技術及び知識を用いて水準の高い看護を実践できる知識・技術)②指導(看護実践を通して看護職に対し指導を行う知識・技術)③相談(看護職等に対しコンサルテーションを行う知識・技術)の3つの役割です。この3つの役割を遂行すべく、日々看護に当たっています。

当院でのがん化学療法看護認定看護師の実際

①実践

がん薬物療法を受ける患者

さんや御家族への治療内容・副作用と対処方法の説明を実施しています。事前に治療スケジュールや副作用が出やすい時期、対処方法を患者さんや御家族に理解して頂きます。事前に理解することで、処方薬で対応し様子をみても良いのか、または速やかに受診相談をすべきかの判断ができ、自宅に対応する際の不安の軽減、副作用悪化の防止にもつながります。時には治療内容に関すること、副作用への心配などから面談を実施することもあります。副作用への不安や対応だけではなく、治療選択で悩まれる方もおり、患者さんの意思決定を支援することも多くあります。このような面談で、“がん患者指導管理料口”に該当する場合には、加算を算定しています。ここで、“がん患者指導管理料口”について少し、説明をします。

“がん患者指導管理料口”は2011年に“がん患者カウンセリング料”として創設され、2014年の診療報酬改定で“がん患者指導管理料口”と名称変更され、がん分野の認定看護師が専門的な知識・技術を基に患者さんへ介入しています。

次に、実践として主に活動しているのは外来化学療法センターです。外来化学療法センターでは、投与管理・副作用症状の確認と自宅での対応などセルフケア指導を実施しています。投与中の副作用として注意すべきことは、アレルギー反応と血管外漏出です。今年度に起きた当院(入院+外来)での血管外漏出は9件、アレルギー反応は3件でした。どちらも、早期発見し早期対応が必須となるため、投与管理中もわずかな患者さんの症状などから早期に発見できるよう、観察をしています。

②指導

指導としては、院内看護師へ研修や勉強会での指導や直接対話での指導を行っています。部署でがん薬物療法を受ける患者さんがいるが、「わからないことがある」「こんな時どう

したらいいか」「血管外漏出が起こり、対応したが大丈夫か」など。

患者さんへの直接介入だけではなく安全・確実に投与管理するためのマネジメントに関することもあります。

このような指導を通して、院内看護師のがん薬物療法への知識・技術の維持・向上に努めています。

③相談

相談として多いことは、患者指導に関することです。血管外漏出があった際の対応と患者指導、意思決定に悩む患者さん、副作用へのセルフケアがうまくいかない患者さんへの対応など。このような場合、相談のあった医師・看護師・薬剤師と連携して患者対応に当たります。がん薬物療法において各職種でそれぞれが専門的視点で関わりますが、看護師は常に『患者さんが困らないよう、副作用が悪化しないように』と対応方法は患者さんと共に検討し、できることから始められるように患者さんへ寄り添い関わっています。セルフケア支援内容は相談のあった医師へもフィードバックし、次回受診日に副作用評価とセルフケア実践状況の確認をし、継続した看護を実施しています。

がん患者さんは、様々ながん種・様々なステージの患者さんがおり、それぞれの患者さんの思いも様々です。副作用の早期発見・



投与中の面談の様子

セルフケア支援を行う上でも、患者さんや家族との対話は大切に、何気ない言葉から患者さんの思いが発信されていると常々考えています。まして、告知後間もない時期や治療変更のタイミングなど患者さんにとってバッドニュースを聞いたとき、身近にいる医療者で相談できるのも看護師だと思っています。そのような場面で、認定看護師はがん薬物療法における専門的知識・技術をもとに、患者さんの意思決定支援を行うことも大切な責務です。がん治療はチーム医療が重要となりますので、これからも各職種で連携して看護に当たっていきたいと考えています。

がん看護で大切なことは、患者さんのセルフアドボカシー(自己権利擁護と訳され、困難のある当事者が、自分の利益や欲求、意思、権利を自ら主張すること)が発揮できるよう、認定看護師としてアドボケーター(擁護者・伴走者)となること、つまりは思いに寄り添うことが大切です。当院看護部の看護部理念にもあるように、『心に寄り添う温かな看護』を実践し続けていきたいと思っています。

図1

がん罹患数の順位(2018年)					
	1位	2位	3位	4位	5位
総数	大腸	胃	肺	乳房	前立腺
男性	前立腺	胃	大腸	肺	肝臓
女性	乳房	大腸	肺	胃	子宮

元データ：全国がん登録推進データ ② (numberシート)

がん死亡数の順位(2019年)					
	1位	2位	3位	4位	5位
男女計	肺	大腸	胃	膵臓	肝臓
男性	肺	胃	大腸	膵臓	肝臓
女性	大腸	肺	膵臓	胃	乳房

元データ：人口動態統計がん死データ ② (numberシート)

図2



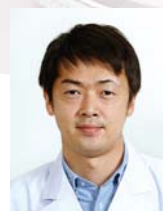
国立がん研究センター がん情報サービスより

日本看護協会 認定部発行

外来化学療法センター



～光を取り戻す医療 【角膜移植】を知ろう～



眼科 助教
中川 迅

1. はじめに

皆さん、『角膜移植』という単語を一度は聞いたことがありますでしょうか？

『角膜』は、目の前面に位置する臓器であり、その部分を手術によって取り替えるのが『角膜移植』です。手術自体もなかなか簡単に行える手術ではなく、また行っている病院も全国で限られています。今回は角膜移植手術を簡単に、皆さんにとって知って頂けると役に立つ情報をお届けしたいと思います。

2. どんな方が『角膜移植』を必要とするか？

『角膜』は普段、皆さんが鏡を見て『黒目』と認識している場所に存在する臓器です。その黒目の部分には透明な臓器として、『角膜』が存在します。角膜移植は、その本来透明であるはずの角膜が何らかの原因で濁ってしまった場合に手術が必要となります。原因は主に以下に挙げられます。

1. 生まれつき角膜が濁っている
2. 角膜に感染が過去に生じた（コンタクトレンズや外傷などが原因）
3. これまで眼の手術（白内障手術など）を行ったことがある
4. 乱視が進行する疾患、円錐角膜がある

これらが原因となり角膜が濁ると、本来はまっすぐに角膜を通過し眼の中に入っていた光が濁りによって影響を受け、『視力の低下』『物が鮮明に見えない』『霞む』『目の痛み』などの症状が出現

します。角膜の濁りが重篤な状態まで至ると、眼の内部で重篤な疾患が生じてしまった場合（緑内障や網膜剥離など）、それに気付くことができずに失明に至ってしまうことがあります。

3. 角膜移植はいつでもできるか？

角膜移植が世界で最初に行われたのは1838年、ガゼルという動物の角膜を用いて行われました。その後、ヒト以外の動物から用いた角膜を用いた場合は成績が不良である事が判明しました。現在ではお亡くなりになった方から頂いた眼の角膜を用いて、角膜移植が行われています。全国のアイバンクが昼夜を問わず24時間体制で勤務し、お亡くなりになった方から献眼頂いた角膜を移植待ちの患者様に斡旋して手術が成立しています。また移植手術ができるのは、献眼頂いてから一週間のうちという期限が定まっています。そのため、いつ何時でも手術が可能というわけではありません。一般的に、移植希望の方は登録をして頂き、その後使える角膜が入手できた場合に手術を受ける事が可能となります。

4. 実際に手術を受けた患者様達

これまで私が角膜移植を行ってきた患者様達からの経験上、想像以上に治療方法として『角膜移植を行う』という選択肢を知らなかった、という方が多い印象です。

例えば、コンタクトレンズによってかなり重度の角膜感染症を患ってしまった方が以前いらっしゃいました。角膜の混濁が

著しく強くなり眼の内部、水晶体や網膜の状態が観察できない程度でした。視力検査では光がわずかに分かる程度でした。

その方を最初に診察した時に「これまで治療方法として、角膜移植をご提案されたことはないですか？」と聞きましたが「そういった方法がある事を初めて聞きました」というご回答でした。結果的にその方は全層角膜移植手術を後に受け、術前よりも著しい視力回復を得ることができました。

こういったエピソードは経験上、割と多い印象です。恐らく原因として理由は2つあると思います。1つは角膜が濁ってしまうと診察でも眼の奥が全く確認できません。その場合失明に至るような重篤な疾患である網膜剥離や緑内障が生じていたとしても確認ができません。医師としても不確定要素が少しでもあれば積極的な治療方法を提示し辛いという点があると思います。もう1つは移植手術を行っている病院が全国でも限られているという点です。そのため患者様に奨めたくてもどこに紹介して良いのか分からないという場合があるかと思ひます。

5. 最後に角膜の相談をしたい患者様へ

この度2022年3月より茨城医療センターへ赴任しました。角膜移植医療の一助となればと思ひています。もしご自身の角膜に関して少しでもお悩みの方、相談したい方、いらっしゃいましたらお気軽に眼科外来をお訪ねください。外来で診察の上ご回答させていただきます。その際は茨城医療センターホームページより外来日確認の上いらして頂けると幸いです。

診療科長就任挨拶

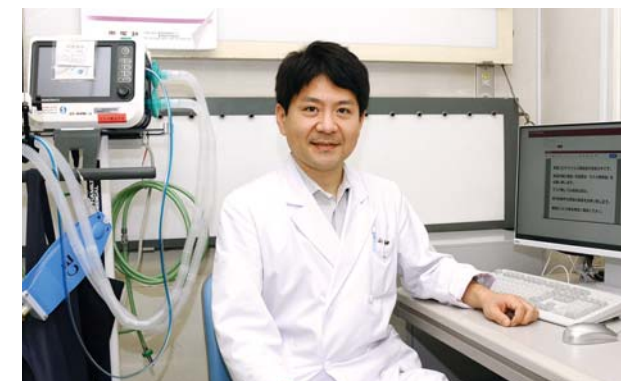
2022年1月より東京医科大学茨城医療センター総合診療科に赴任致しまして、同年4月より教授を拝命致しました小林大輝と申します。当院の総合診療科では、地域住民の皆様のかかりつけ医となり安心・安全な医療を提供し、また近隣の病院・クリニックの先生がたとの地域連携を行って、地域医療をしっかりと行ってまいりたいと思っております。そのためにつぎの3つの主な役割を担ってまいります。

1. 急性期外来診療

熱が出た、お腹が痛いなど、急に体調が悪くなった際はご相談ください。当院に受診されたことがなくても、また紹介状がなくても、予約なくお気軽にご相談いただける医療を目指します。また当科では、内科の病気と思われる症状で、救急車でお越しになられた方も診察しております。

2. 急性期入院診療

感染症（尿路感染症など）や原因不明の病気、お年を召されたことに関係する病気（誤嚥性肺炎など）で入院加療が必要な際は、当科にて治療



を行います。

3. 地域医療

もう少しリハビリしたら家に帰られる、家の介護の状況が整うまでもう少し入院していたい、そのような方を地域包括ケア病棟でリハビリを中心とした診療も行っております。ご自身やご家族がお家に帰る準備するための入院も、お受けいたします。

以上、住民の皆様に寄りそう医療を提供できますよう、科内一同取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

新人初期研修医挨拶

この度、当院において初期研修医として勤務することになりました浮健人です。

学生時に実習で当院を訪れた際、病棟回診中に患者さんから「この病院は先生方が親身で親切だから、とても通いやすんだよ。」と声をかけていただきました。その言葉通り、医師だけでなく他職種の方々と協力し、患者さん本人を含め

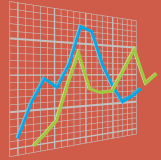
た全員で医療に従事している姿に感激し、この病院を志望しました。このような病院で働けることを誇りに思うと同時に、私もその一員になれるように切磋琢磨させていただきます。ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願いいたします。

臨床研修医 浮 健人



左より、（前列）下野友太郎、佐藤宇気、藤田みのり、中島英哉、浮 健人（後列）田島和洋、小嶋智史、大谷和浩、北川侑樹





入院・外来患者 満足度調査報告

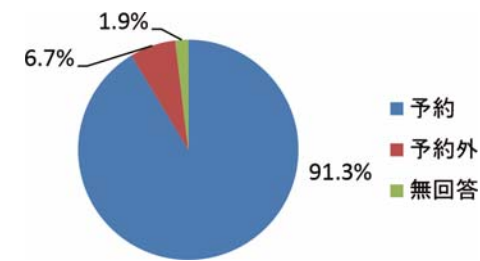
患者満足度調査の集計結果を報告させていただきます。この結果からこれからも患者サービスの向上に努めたいと思います。アンケートのご協力ありがとうございました。



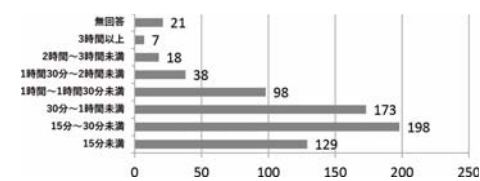
1. 外来患者

- 1) 調査期間 令和3年10月25日～令和3年12月31日
2) 回答数 784件
3) 有効回答数 682件、有効回答率 87.0%

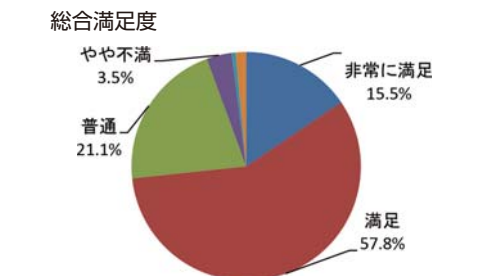
6) 受診予約状況



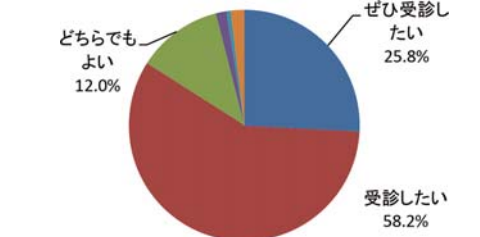
7) 診療待ち時間



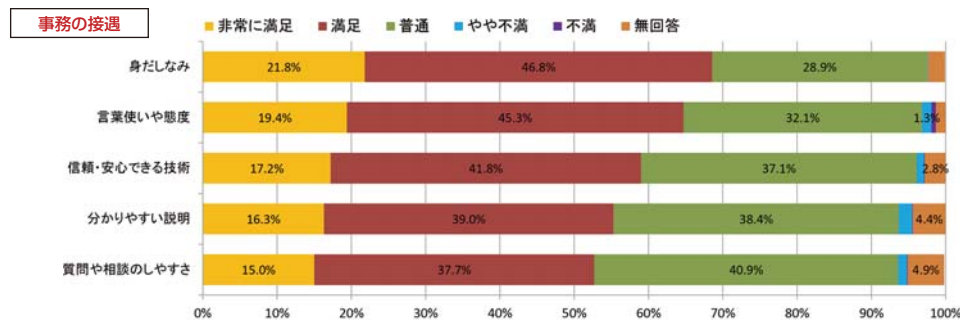
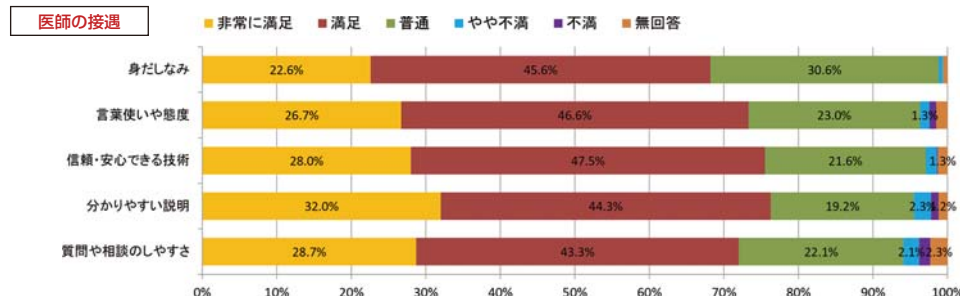
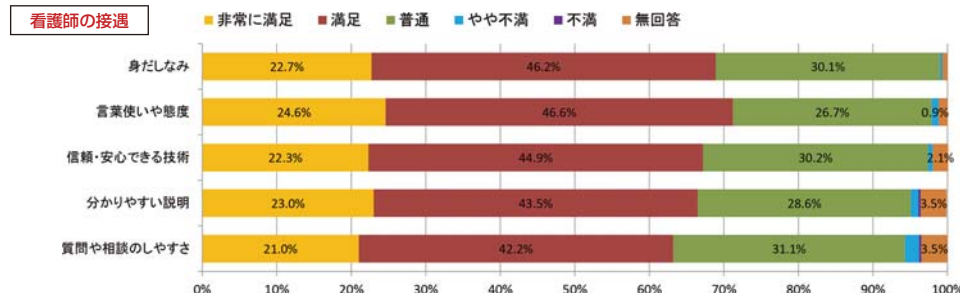
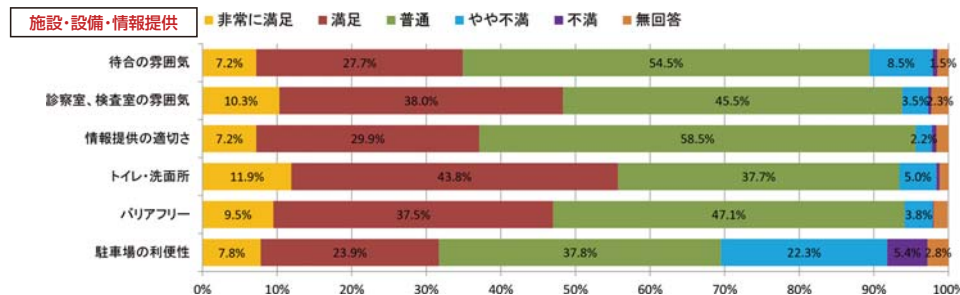
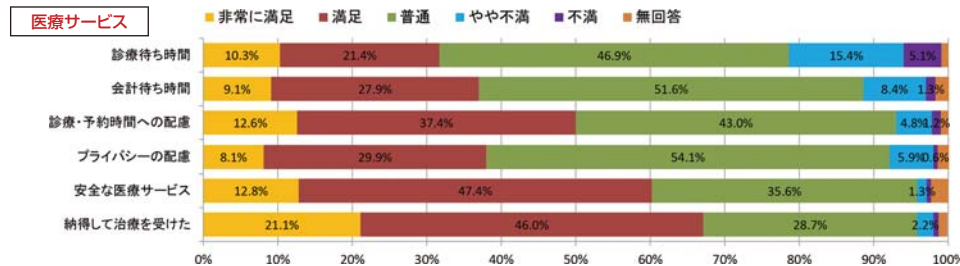
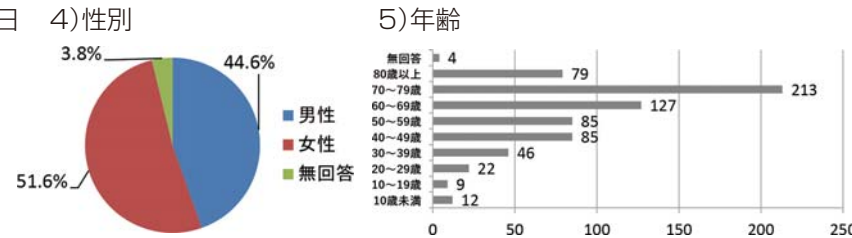
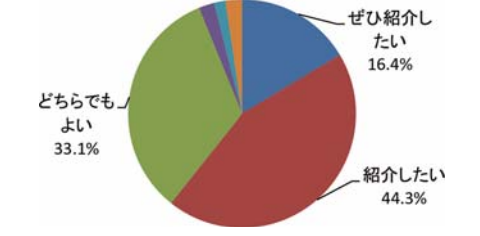
総合



当院の受診



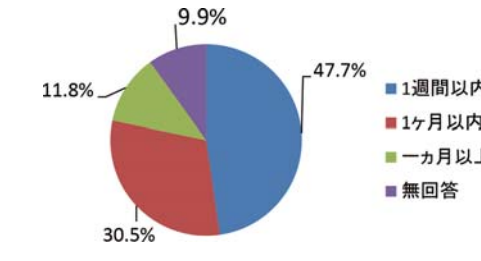
当院の紹介



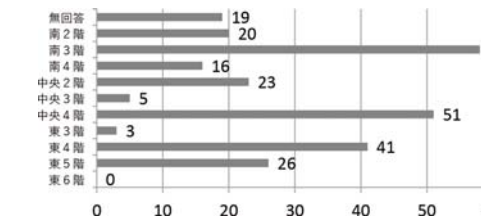
2. 入院患者

- 1) 調査期間 令和3年10月25日～令和3年12月31日
2) 回答数 264件
3) 有効回答数 262件、有効回答率 99.2%

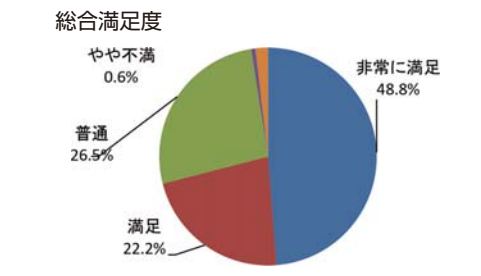
6) 入院日数



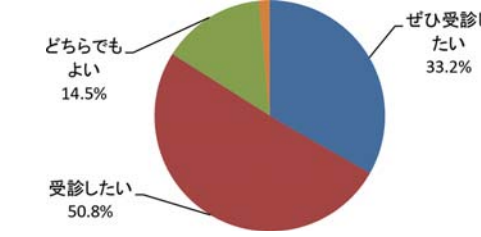
7) 入院病棟



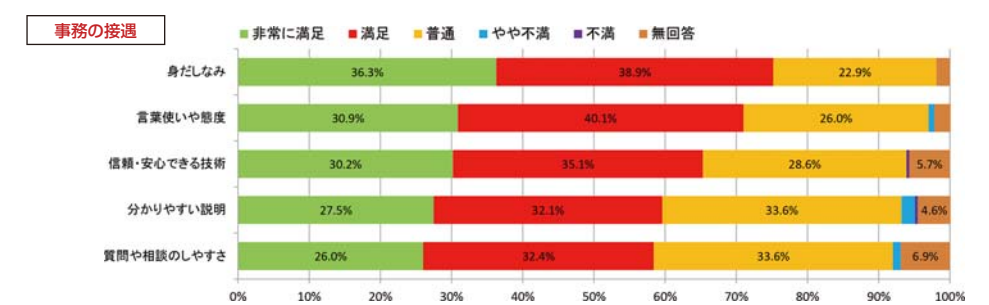
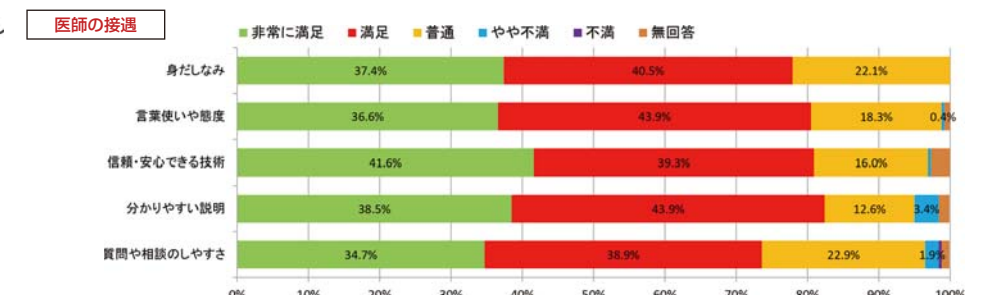
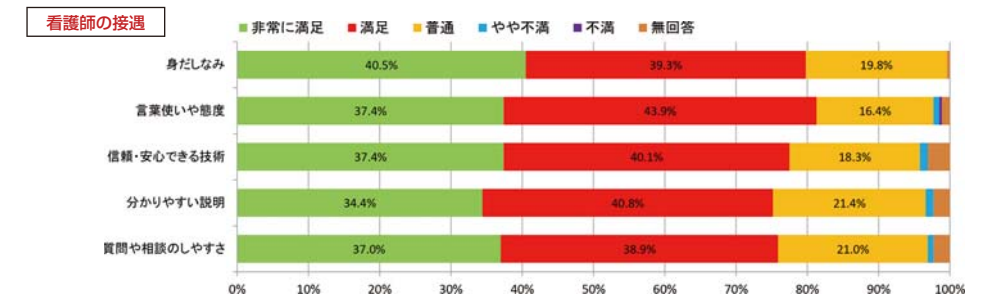
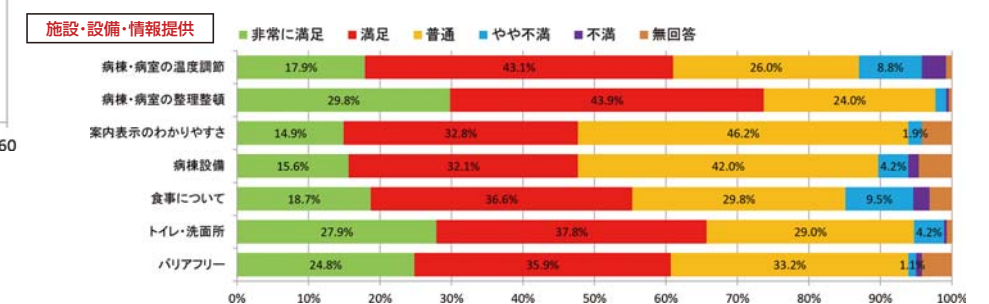
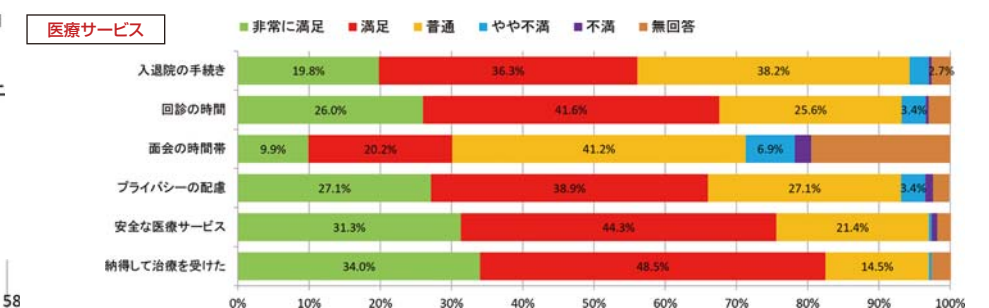
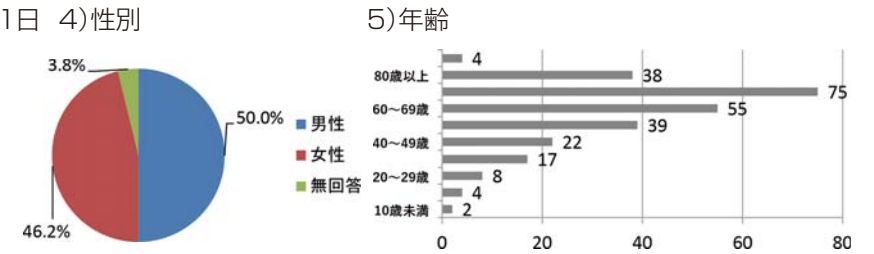
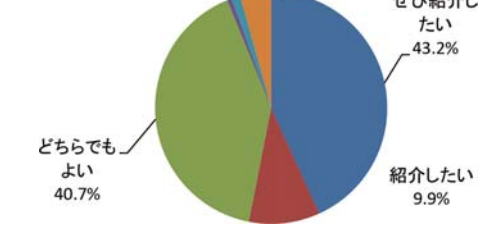
総合



当院の受診



当院の紹介





医療連携紹介

当院との医療連携登録医療機関を紹介するコーナーです。
第64回目は、つちうら糖尿病内科クリニック(土浦市)をご紹介します。

つちうら糖尿病内科クリニック

土浦市大和町9-2 ウララ2ビル201

TEL 029-886-8880
FAX 029-886-8853

糖尿病を含む生活習慣病

院長
こんの ゆみ
今野 由美

2018年1月よりつちうら糖尿病内科クリニックの院長として糖尿病を含めた生活習慣病の加療を行っています。ここは、みなみ赤塚クリニック水戸糖尿病甲状腺センターの分院として土浦に開業した経緯があり、同クリニックに勤務している先生にも曜日によって診療していただいております。

特徴としては、採血して約40分後に一般生化学や血算、HbA1cの検査結果が確認でき、その結果をもとに糖尿病専門医による診察、生活習慣の指導が可能です。また、管理栄養士も在籍しているので食事指導も受けることができます。

なお、診察や検査はすべて予約優先となっているため、予約外の場合はお待たせしてしまうかもしれません。受診希望の場合はまずお電話いただければ幸いです。クリニックでは可能な検査や診療も限られているため、専門外のことに関しては、東京医科大学茨城医療センターの専門外来に紹介させていただき、非常に助かっています。これからもどうぞよろしく願います。



診療時間 9:00~13:00
14:00~17:00

休診日 木曜日、土曜日午後、
日曜日、祝日

市民公開講座のご案内

今回は新型コロナウイルス感染拡大防止の為、オンライン開催といたします

第81回

光を取り戻せ! 角膜移植手術を分かりやすく解説

講師:眼科 中川 迅

○視聴可能期間

4月1日(金)~30日(土)

この期間は何回でもご視聴になれます

○視聴方法

- その1:当センターWebサイトから
- その2:You Tubeのトップページから
「東京医科大学茨城医療センター」で検索
- その3:右のQRコードから



第81回 市民公開講座 オンライン
※今回は新型コロナウイルス感染拡大防止の為、オンライン開催といたします。

光を取り戻せ!

角膜移植手術を
分かりやすく解説

東京医科大学茨城医療センター
眼科 中川 迅

視聴可能期間 令和4年 4月1日(金)~4月30日(土)
※この期間は何回でも下記の方法でご視聴になれます。

視聴方法 その1:東京医科大学茨城医療センターのWebサイトから
その2:You Tubeのトップページから
「東京医科大学茨城医療センター」で検索
その3:右下のQRコードから

主催:東京医科大学茨城医療センター 広報委員会
<事務局> 総務課
〒300-8671 茨城県稲敷郡阿見町中央3-20-1
TEL:029-887-1161 (内線7681, 総機)

共催:東京医科大学
東京医専
東京医科大学
茨城医療センター
医師会

